

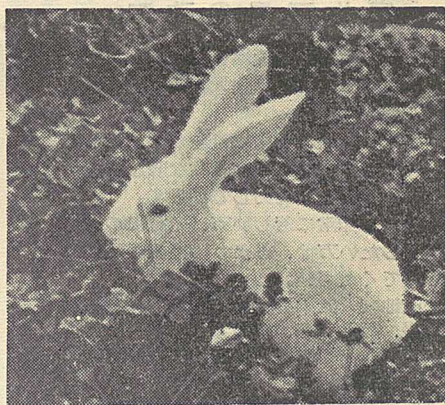
新年のあいさつ	1
議会の報告	2
新有権者のかたへ	2
一月の農作業	3
郡教育振興大会	4
保健だより	5
衣、食、住	5
ふるさとに寄せて	6
がまんと理解	7
商工会櫛	8
郵便局だより	8
文芸	8

たまつくり

第44号 昭和38年1月1日発行（毎月1回1日発行）

飛躍の年

町長坂本常藏



ウサギが赤ちゃんをうんだ。

今は、毛がたくさんはえている。

お友だちが、にんじんを持ってきてくれた。

ウサギたちは、うれしそうに食べている。

「ひきだけ、ねむっていた。」

そのウサギは、いちばんかわいい。

きつと巨をさましたら

もつとかわいいだろう。

手賀小三年 川島 ひさ子

新年おめでとございます。

ここに、希望に満ちた昭和三十
八年の新春を迎え、心からお祝
いを申し上げます。

ることになり、鹿行地域産業開
と教育振興の先がけとして工業高
等学校が開校いたします。

私たちの町も、合併以来、九歳を教えました。みなさんの深いご理解と、強いご協力により、大きな進の期待される年であります。

このめでたい年頭にあたり、み

みなさんと共に喜ぶものであります。
なさんの限りないご幸福をお祈りし、一層のご協力をお願い申し上げます。

本年は、農業近代化と発展のため

『百年の大計』への第一歩

町議會議長
竿台光雄

輝かしい昭和三十八年を迎え、
謹んで皆様のご健康、ご幸福を
お祝い申し上げます。

地、武蔵野の一角に、威風堂々た
る鉄筋コンクリートの建物が工亭
中で、最新式の電気機械の設備を

昨年、夢ではないかと疑われた
工業高等学校の誘致を見、榎本の
もつて四月には開校の予定になつ
ております。学校の実現によつて

農業の発展を

とございます。
本年は、百年の大計となる工業
高等学校の開校される栄えある年
であり、心から祝福するとともに
町発展の為に交さるる協力をお
願い申しあげ、未筆ながら、皆さ
んの幸わせな年であります様お祈
りして新年のごあいさつといたし
ます。

農業委員長 笹目 義男

明けましておめでとござります

昨年をかえりみますと、農業の大きな発展を約した農業基本法による農地法の改正、農業構造改善事業地域指定等が行なわれ、町農業の振興に大きな希望がもたれましたが、稲作において黄い病という患いがけぬ災害にあり、管内で約一万余俵の減収を見たことは皆さんと共に残念に堪えないところでした。

発展の途上「災害がいつやってくるかも知れない」ということを肝に銘じ、これらについての対策も万全を期さなければならぬのと、諸施策についてのご理解、ご

協力を切望いたします。

私達は、現実をはつきりとみつめて、農業の発展に心をくだき、他産業に比べて極めて低位にある農業所得の向上をはかり、生活の安定を確保できるように、努力を續けてまいります。

昭和38年の新春にあたり、皆さんのご幸福とご繁栄をお祈りして新年のごあいさつとします。

健全な中小

企業人

商工會長菅谷 著

ここに年あらたまつて、町民の皆様とともに、希望にみちた輝かしい新春を迎えましたことは、誠にご同慶にたえません。

本商工会も法制化以来、すでに2か年を経過いたしました。この間、役員各位をはじめ、各會員のご協力とご支援により会務の運営ならびに事業活動も円滑かつ順調に行なわれました。また、経営政

善普及事業も日進月歩その成果を挙げて参りました。今後この強化をはかり、中小企業の健全な発展を期したいと念願するものです。

なれ 自治金融制度及び防犯街
路灯の設置ができましたことは町
当局ならびに会員各位のご指導、
ご協力のたまものと深く感謝いた
しております。

年頭にあたり、これまで寄せられ
ました町民各位のご協力に深く
感謝し、重ねて今後のご支援とご
協力をお願いし、新年のごあいさ
つといたします。

町政日誌

37年12月

4・7・10・11日 農村主婦研修会
6日 黄い病対策協議会
8日 行方郡教育振興大会
12-21日 農業経営技術研修会
20日 選挙管理委員会
22日 農業委員会総会
26日 第3回臨時町議会



「村づくり大会」開く
踊りのコンクールで1位に

第3回茨城県村づくり大会は、12月14日午前10時から、水戸市茨城会館で開かれました。

この大会は、県農林漁業構造改善協議会、各地域農業協会の主催によるもので、関係者約600名が参加、町からも町長以下40名が出席しました。

午前中、農林漁業構造改善事業について、政府、国会への要望、農林漁業構造改善策の強化について関係機関への要望、事業の推進に関する申し合せ等を決議し、農業者は、「層互いに連携し、真に近代的な村づくりをまい進しよう」という大会宣言を決定しました。

午後は県下各地域から選ばれた人々による、歌と踊りのコンクールが、はなやかに行なわれました。玉造地域女子青年20名は、踊りの部に出場、「村づくり音頭」「斎太郎節の2種目を踊り、素晴らしい演技で、村づくりに対する熱意をみなぎらせ、満場の拍手喝采を浴びました。

審査の結果、みごと、最優秀、第1位の栄冠に輝きました。

根菜類などの収穫、出荷、冬越し
そさいのイチゴ、タマネギなどの
手入れなど多忙です。周年そさい
栽培の作業で区切りがつかなくな
りましたが、なおさら昨年をふり
返り、新しい一年の計画を立て
ることがたいせつです。

この機会に、研修会や、普及員
をかこんで座談会を開くなど、
そさいづくり計画、技術的問題の
勉強につとめましょう。

特に、作付けの順序のこと、新
らしく取り入れる機械類、資材、
品種などを中心に、進歩したそさい
づくりができるようにしたいも
のです。

果菜類の育苗
これからの、トマト、キュウリ
ナスの育苗について、とくに幼苗
期の注意をあげてみます。

1、育苗の第一歩は、まず発芽さ
せることにあるので、発芽が一せ
いにそろつように温度、湿度を十
分に与えます。低い温度では、発
芽がおくれ、ふそろいになりやす
いので、床温を25〜30度を保つ
ようにします。

2、あまりワケ壁に近い、すみの
方には、種をまかないようにしま
す。

3、発芽したら、敷ワラを取り除
き、発芽させるまでの温度、湿度
を、ここの苗の生育温度にきりか
えます。

発芽そろい直後、このあたりの
手かげんが悪いと、ふた葉の下に
軸がふさがりやすくなるので、空
気の入れかえを十分にやって調節し



立花中学校足球队が優勝
行方郡中学校駅伝大会で

昨年12月1日行方郡
中学校駅伝大会が、麻
生町中学校正門前朝来
町一丁目、往復20キロ
をコースとして開か
れました。

町から、立花中学校チームが参
加し、他の10チームをおさえて大
会新記録をつくりみごと優勝しま
した。

立花中チームは昭和35年も優勝
一昨年は途中ランナーのフレイキ
で入賞を逃したが、昨年はティン
一同はきつており、部会大会
でも三連勝をあげ、その余勢をか
つて郡大会でも栄冠をものにしま
す。

1月12日の、石
岡一土浦間の駅伝
大会にも参加を予
定し、寒風をつい
てトレーニングに
励んでいます。

なお、本校の先
輩には、青森一東
京間駅伝に活躍し
た羽生敏博君（明
治大学）や、青年
団チームで奮闘し
ている英保君など
がいるので、生
徒たちも大きな誇
りを持ってこの競
技に努力を続けて
います。

麦
①冬の中耕は禁物
12月以降、中耕をして、
片方に土手をつくることは絶対禁
物です。

東西畦にして2条に播いたもの
を養草に注意してみると、南側の
1条は成育が良いが北側の生育は
悪くなっています。この原因は、
冬の雨が低い所に流れて凍り、そ
の上、太陽の光も土手により遮断
されるからです。中耕は、カルチ
のツメカケだけにすべきです。

一月の農作業

②土入れと麦踏み
麦踏み作業は、根を深くはらせ
寒さに耐える準備と、分けつを早
め、丈夫な株づくりをさせること
です。

土入れは第2回2月下旬、第3
回3月下旬に行ないますが、これ
は麦の一生の土台をつくる大事な
仕事です。

第3回目の土入れは、その後の
分けつが殆んど無効であり、これ
を土入れによって止めることが目
的ですから思い切って深く入れま
しょう。

③病害予防について
一番多い病害は、赤サビ病です
成熟するまで止葉と、その下葉2
枚が完全であれば良い葉がとれま
す。その為には、第1回防除を2
月下旬から3月上旬に石灰硫黄合
剤を葉面に散布します。第2回は
3月下旬に行なうと、この効果は
非常に大きく、倒伏を防ぎます。
も丈夫になり、倒伏を防ぎます。

そさい
最近、そさい
年間の計画を
つづけるは、1年
中休みなく作付けをし、1月以降
農閑期とはいえないながら、冬だし
ギ、ホウレンソウ、カブラン等は

根菜類などの収穫、出荷、冬越し
そさいのイチゴ、タマネギなどの
手入れなど多忙です。周年そさい
栽培の作業で区切りがつかなくな
りましたが、なおさら昨年をふり
返り、新しい一年の計画を立て
ることがたいせつです。

この機会に、研修会や、普及員
をかこんで座談会を開くなど、
そさいづくり計画、技術的問題の
勉強につとめましょう。

特に、作付けの順序のこと、新
らしく取り入れる機械類、資材、
品種などを中心に、進歩したそさい
づくりができるようにしたいも
のです。

果菜類の育苗
これからの、トマト、キュウリ
ナスの育苗について、とくに幼苗
期の注意をあげてみます。

1、育苗の第一歩は、まず発芽さ
せることにあるので、発芽が一せ
いにそろつように温度、湿度を十
分に与えます。低い温度では、発
芽がおくれ、ふそろいになりやす
いので、床温を25〜30度を保つ
ようにします。

2、あまりワケ壁に近い、すみの
方には、種をまかないようにしま
す。

3、発芽したら、敷ワラを取り除
き、発芽させるまでの温度、湿度
を、ここの苗の生育温度にきりか
えます。

発芽そろい直後、このあたりの
手かげんが悪いと、ふた葉の下に
軸がふさがりやすくなるので、空
気の入れかえを十分にやって調節し

立花中チームが優勝
行方郡中学校駅伝大会で

昨年12月1日行方郡
中学校駅伝大会が、麻
生町中学校正門前朝来
町一丁目、往復20キロ
をコースとして開か
れました。

町から、立花中学校チームが参
加し、他の10チームをおさえて大
会新記録をつくりみごと優勝しま
した。

立花中チームは昭和35年も優勝
一昨年は途中ランナーのフレイキ
で入賞を逃したが、昨年はティン
一同はきつており、部会大会
でも三連勝をあげ、その余勢をか
つて郡大会でも栄冠をものにしま
す。

1月12日の、石
岡一土浦間の駅伝
大会にも参加を予
定し、寒風をつい
てトレーニングに
励んでいます。

なお、本校の先
輩には、青森一東
京間駅伝に活躍し
た羽生敏博君（明
治大学）や、青年
団チームで奮闘し
ている英保君など
がいるので、生
徒たちも大きな誇
りを持ってこの競
技に努力を続けて
います。

広報委員会から
昨年の広報紙の余分が、少しあ
りますから、ご希望の方は役場総
務課まで、お申し出てください。

町議会第3回臨時会

「防災会議条例の設定」など可決

議案第52号 昭和37年度玉造町特別会
計（県立工業高校事業）歳出予算更
正予算について
議案第53号 教育委員の選任について
（町教育委員会委員の藤崎元一さん
（稔木）が辞職したので、後任とし
て根崎公一さん（若海）を選任し、
議会の同意を求めました）

民生委員の改選

町の民生委員が改選され、12月1日付
で、下記の方々が厚生大臣から委嘱され
ました。

民生委員は、児童委員を兼ね、常に皆
さんの身になって、文化的な明るい生活
を営めるように努力しています。

生活に非常に苦しい方、児童について
相談したい方は、もよりの民生委員に申
し出てください。

玉川地区 鈴木篤然、根崎藤衛、高野泰
男、飯島と志、山口みつ
手賀地区 川尻佐、磯山善吉、沼田詮章
飯田りさ
玉造地区 大和田忠雄、大場武俊、小松
崎繁、金田よし江、青木梅子、小野口
とし
現原地区 風間吉郎、小谷妙春、藤崎昇
関口実
立花地区 宮本武雄、関口隆、笹目吉男
山中俊男、荒井みき

新有権者のかたへ

新たに成人となられたみなさん、おめでとうござい
ます。心からお喜び申し上げます。

その喜びは何ものにもたえがたく、記念すべき大
なるものですが、同時に、これからのみなさんの活躍
に寄せられる世人の期待もまた非常に大きなもので
す。

この成人の年は、またみなさんが新たに選挙権を得
られる年でもあります。

みなさんの清らかな眼には、従来行なわれてきた選
挙の一部が、まことにみにくいものに見えたり、不合
理だと思われたことがあったことでしょう。

みなさんが1人1人が、政治に対する正しい関心
と責任のある選挙権の行使をしない限り、より住みよ
い郷土、より明るい日本を築くことは期待できないの
です。

さいわい、みなさんは、若人の特権ともいべき若い
情熱をもっておられるのですから、清純な気持をい
つまでも失わず、さらに見識を高め、正しい判断力を
養って、選挙に際しては、誘惑や義理に迷わされるこ
となく自由と公正の正義感から、率先して選挙の公明
化のためにまい進されるよう、心から期待するととも
に、前途洋々たるみなさんのご多幸をお祈りします。

（選挙管理委員会）

朝な夕なに、近くの豊安寺や、
持福院、養徳寺、少し離れた永幸
寺の寺々で打ち出す鐘の音が、静
かな水郷国定公園内の町うちに響
き渡ります。これは、ただ仏教で
いう説法無常を告げるだけであ
りません。私達の先祖が望んでい
た、豊かで安らかなでありたい、福
を持ち、徳を養って、子々孫々永
く幸を保って行ける社会をつくり
あげたいとする、光明の響けはな
いのでしょうか。

当町は合併後、歴代の町長を中
心として、町民が丸の玉となっ
て発展向上を、目的達成のための
努力を続けています。

まず、保健衛生の徹底による健
康の町づくり、道路の整備によ
る交通産業の発展を図り、更に工
業商学校誘致による教育の向上
を願っています。また、納税の組
織化による完納と、町政、経済、
教育は、日々充実の一途をたどっ
ていることは、喜ばしいことです
そして、今後差し当たっての中
学校統合や、工業高校の完成、また
農業構造改善事業の実施、更に、
唐島臨海工業地帯と結ぶ産業重要
道路（玉造町を縦貫している県
道）改修や、太平洋と日本海を直
結する茨城と富山間の産業観光
道路の建設等、町の将来は、非常

に明るい希望が持てるのではな
いでしょうか。

私達は、安閑としてはいただけ
ません。

棚の上のぼた餅も、眺めたけ
ではだめです。老いも若きも、男
も女も、それぞれの立場から立上
って台をつくり、これを重ねあ
い、背を伸ばして倒れないでこれを勝
ち取ることに力をあわせて努力す
ることが必要だと存じます。

昭和三十八年の新春を迎え、希
望は明るいが、努力も大変だと身
のしる思いがします。

発展への努力

部落長会長 野原 小市郎

国民年金事務に表彰

国民年金事務処通が適確に行な
われ、保険料の収納に優秀な成績
をあげたので、昨年12月20日、社
会保険庁長官から表彰をうけま
した。

郡教育振興大会開かる

郡内の教育関係者が、一堂に会して教育の振興について研究討議を重ねる「行方郡教育振興大会」が、12月8日、青年研修所で開催されました。

学校関係者、PTA役員約二百名が参集し、教育に対する熱意が会場にあふれました。

会は、北浦中学校校長赤塚先生の研究発表にはじまり、今後の学校教育のあり方について討議、終って教育功労者の表彰があり、町では、35年勤続の玉造中学校校長五十野寿郎先生、玉川中学校校長五十野之助先生、羽生小学校校長五十野正臣先生、5年勤続の羽生善胤羽生小PTA会長がその栄に浴しました。

つづいて、水戸市三の丸小学校長小島貞先生の講演があり、午後には、懇親会にうつり、盛会のうちに終了しました。

なお、研究発表をされた赤塚先生から、次のような原稿を寄せられました。

地域教育の重要性

北浦中学校校長 赤塚政雄

玉造町でお世話になった頃の思い出は数多くありますが、なんといつても、各部落こそで父兄の方々が子どもを後援会員の立場で各地域においての子ども達の生活がより楽しくあるよう努力していただけたことが何よりうれしかったです。

つたことです。

あの皆様方のお骨折りで、どれだけ子ども達が幸福になり、有形無形のありがたいお蔭を受けたことか。

このように、地域の人達が、こぞで学校で子ども達の勉強がしつかりできる様、施設設備の充実にも努力されることが、単に子ども達の学習がより効果的に行なわれ子ども達の学力が向上するばかりでなく、その隣にひそむ父兄の方々の「しつかり勉強してもらいたい」という願いが、精神的に子ども達の学習への励み、いわゆる「物言わざる教育」となっている事実を忘れてはなりません。

昔「箱入り娘」という言葉がありました。現代の社会にあつては、自分の子どもだけをよこすという箱入りの教育しようとして、不可能であることは明らかです。みんなの子どもをみんなの手で……この気持ちで、物的な環境づくりへの援助となります。この姿こそ、地域教育をより上げる大切な要件であると思ひます。

次に「地域」のよさを認めて、地域をより上げる人物の育成に努力することが大切なことではないでしょうか。都会もよい点があるが、いなかにもよさがあります。先日、私は大田様があり工業都市としても有名な山崎市の大田小学校

校を参観しました。その際、案内されて校内を巡視した時の校長の言葉「先生、あの雨とを見てください。三年前に造ったものですが、あんなにびびっていません。たのす」私は、ハッと思いました。多分近くの工場の煙が何かの化学的作用でトタンがあんなになったのでしょう。果して、人体への影響は、考えると恐ろしい様な気がします。



第六回行方郡教育振興大会風景

なになったのでしよう。果して、人体への影響は、考えると恐ろしい様な気がします。

それに引きかえ、わが郷土の空気のキレイさは、ありがたいことです。文化的には幾分立遅れても、その外にいい点も多くあります。

青年御殿場研修終る

青年学校と青年団主催による研修旅行は、12月22日から3日間、70名の参加を得て実施されました。この研修会は、町当局の援助により、霊峰富士のすす野、御殿場市国立中央青年の家で行なわれた。

いすれにせよ、欠点を除き、住みよい郷土をつくるようよつこんで努力する子ども達をつくりたいと思ひます。

若上真知事は「郷土を忘れて教育なし」と述べられました。至言だと思ひます。

もので、2泊3日の規律正しい生活をし、広大な空を養ひ、新しい村づくり、仲間づくりについて活発な討議をし、若人の意気も盛んに、成功裡に終了しました。

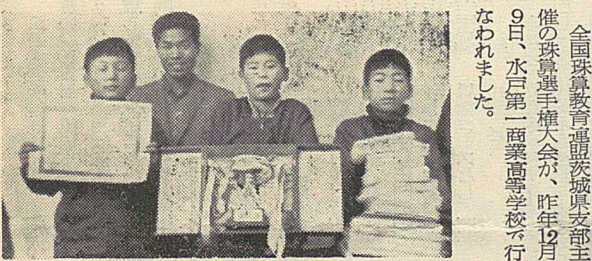
「成人の日」を祝う

1月15日は「成人の日」です。「成人の日」は「おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝ひ励ます」日です。全国各地で、学校、公民館、職場を式場にして式が行なわれ、町でも青年研修所で実施されます。成人手帳や記念品を贈られるなど、またお祝いと激励の言葉を受けたりで、この日にちなんだ行事となることでしょう。

県珠算選手権大会

小学校の部優勝

羽生・小沢珠算塾



全国珠算教育連盟茨城県支部主催の珠算選手権大会が、昨年12月9日、水戸第一商業高等学校で行なわれました。

- 町からは、小沢珠算塾と、根本連算塾が参加し、次のとおり好成績をおさめました。
- 団体総合競技マ小学校の部
1位 小沢珠算塾マ中学校の部
3位 小沢珠算塾
 - 個人総合競技マ小学校の部
1位 根本 光男(小沢) 2位 海老沢 純一(小沢)
 - 種目別競技 読上算マ小学校の部
2位 根本 光男(小沢)
3位 成島 千恵子(根本) 4位 佐川 博明(小沢) マ中学校の部
1位 堀 多子(根本) 3位 小沢 英治(小沢)
 - 読上算マ小学校の部 5位 根本 光男(小沢) マ中学校の部 1位 小沢 英治(小沢)

保健だより

が、はつきりして来ます。

二、発育の経過と均整に注意

ただ数値の大小だけで発育のよしあしをきめてはいけません。大切なことは、前へ前へ進んで発育の経過はどうか、又身長、体重、胸囲、頭囲のつりあいがとれているのかということです。

三、脳髓の発育

すでに大人の80%、人間の一生を通じて、脳の発育の一番さかんなのは、乳幼児期で、三才で体重はおとなのわずか20%にすぎませんが、脳重量はすでに約80%にもなります。

脳髓の発育にとつて、乳幼児期の環境と栄養が、特に大切になるわけだ。

四、骨の発育

脊骨がほとんどカーブし、重い頭をのせて歩くのに都合がよくなり、肋骨も斜めになり、胸で呼吸がしやすくなってきます。足の骨も歩きやすいように湾曲し、「土ふまず」ができてきます。これが出来ないと、「扁平足」になりますので、早く整形外科で診察をして貰ひましょう。

このように、体重、骨、筋肉、脳髓等、すばらしい発育をする幼児期には特に十分な栄養が必要で、欧米人に比較して日本人の体



明るい一家

が小さいのは、体の骨組を作る蛋白質の不足による必須アミノ酸のとり方が不足しているからです。

必須アミノ酸は、肉、卵、牛乳などの動物性蛋白質には多く含まれていますが、幼児食を上手に工夫して、蛋白質、脂肪、ビタミン、ミネラルなどたくさんとらせましょう。特に新鮮な野菜、果物、ミルクなどは是非食べさせたいものです。また、この頃からおこる偏食には充分注意をしましょう。

六、栄養剤

医師等に相談の上使用して下さい。

七、歯の保健

80%はむし歯をもつて居ります。このため食物をよくかむことが出来なため、消化不良をおこし易く、発育にむし歯が、また正しい発育も出来ななくなります。

乳歯はむし歯に弱く、目頃の注意が特に大切です。三才ではまだ自分で歯みがきが出来ませんので、お母さんが、ガーゼか、綿に水をひたして歯面をふいてやつたり、食後の口すきなどの習慣をつけむし歯の予防につとめましょう。十分歯に栄養をあたえることも大切です。歯科医の診察も間隔をきめてきちんとうけましょう。

八、三才頃に多い病気

急性伝染病予防接種が大切です。この時期になりますと、外出も多く、食物も範囲が広くなり、自然発生の伝染病にかかる率も多くなります。赤ちゃん時代に比べる予防接種もおこりがちです。きちんとつけましょう。それにより起る伝染病は予防できます。

駆虫剤「三才頃は土いじりがとても好きで、中外で遊びますので自然回虫卵に接する機会が多くなるのです。爪の中に入った土をよく洗いおとしてあげるのも大切です。腹痛、食慾異常などのある時は、医師、保健所等で検便をして医師に相談の上駆虫薬を使いましょう。

九、運動も自由に出来、手先も器用に使う様になります。

以上の様に赤ちゃん時代とは違って、三才を区切りとした発育はお判りかと思ひます。体の正常な発育と同時に情緒の発育も素直なものになります。従つて三才の健康診断は、人間形成の土台を診断するためにも是非三才のお子様をお持ちの家庭は進んで健康診断を受けて、すべての子供が心身共にすこやかに育てられることを願ひます。

飲んだり食べたりが多い月、よかれやしな抜き、とつさの処理方法を参考に……

①酒、しょうゆ、お茶などのしみは、水かぬるま湯をガーゼにふくませ、手ぬぐいを下に当てて上からたたき、中央のよれからだんだん周囲へひろげて、ていねいに根気よく落とします。②おしりの靴ひき、コビーなどのしみは、ベンジンかキハツ油をふくませたガーゼで脱脂綿でたたきながらふきとります。③くたものつゆとか汗は、アンモニアをふくませたガーゼで脱脂綿でたたきながらふきとります。④応急処置をおわたら、早目にクリーニング屋へ頼むことがたいせつです。

正月用の食器は、いつまでも出しておくこと、これからです。ひとりでひとりで包んでしまします。さて、日本家屋の台所は、板の間とか、土間とか、北側向きで寒いので、よかれもののお片付けにはひとりで苦労です。食事がすすんで三、四十分休んだら、思いっきりくさんのお湯をわけて使ひましょう。また下洗いをしておいて、ゆすぎは湯の中を通すと、乾きも早く、戸棚の中に入れておくとじめじめせん。いろいろやかまにかけてお湯をわかせるのですから、不経済だからと、ケチケチして、ひびやしもやけをつくっているのでは、気分までくじけてきます。



顔を洗う

☆このごろの家庭では、いわゆるおせち料理はあまり作らなくなつて、ハムや臘腸など、食生活も大分変わつてきました。こうでなければという形式があるわけはありますが、家族の好きなものを揃えるに越したことはありません。が、なまの野菜やみかん、りんごなども食べて、ビタミンの不足を補ひましょう。

大根なますなどは、古くからある料理ですが、めんどくさがらずにたくさん作つておいて、少しずつ出すと、食事はにぎやかになるし、ビタミンの補給にもなります。

☆お正月用のものは、たくさんついでおくと、日がたつにつれて黄色いカビや雑菌のようなカビが出てきます。もしカビがついたら、かわいた布でよくふきとって、ポリエチレンの袋に入れて冷たい処におくと、二月ごろまで、きれいになります。

水もちに作る時は、粉をよくおとしてから水をたっぷり張った中につけて、一日か三日に一度水をとりかえます。

ひびわれしたものは、こまかく削つてからカネに干して保存し、ときどき湯で洗うゆにつけながら食べると、上等なお茶受けになります。

我まんと理解

税務課長 飯島 駿 三

はじめに

憲法第三十条に「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ」と規定されています。

話しが憲法という、いかめしいことになり、大変恐縮ですが、ご承知のとおり憲法は、国の基本法であり、国民の誰もがこれに従う守らなければなりません。

へき頭、私がこれを述べたことは、私が税務職員であるからではなく、旧憲法から一貫している国民の義務であるからです。おおよそ法治国家として、国民に憲法の精神がなければ、社会の秩序は保てません。人として生存するためには、社会の秩序を守り、それ相応の経済力を必要とします。これは一家においても、その集団である村や町においても、更に県や国においても同様のことといえます。

このことは、文化が進めば進むほどその必要度が増して行くことであり、更に、町、県、国を通じて太平洋戦争という、大きな試練を求め、遂に惨敗に終わったことは、記憶に生々しいことです。当時の困難な経済状態を思い起こすとき、自らのつらさとしてくる

の禁じ得ません。

それは、インフレーションをひき起こし、我が国の経済が著しく危殆に直面したからです。

税の歩み

しかし国民の不屈不撓の努力により、今日の経済安定を見たことは、敗戦後の歴史として遠く将来まで輝かしい一ページに綴られることでしょう。他方、この長い間における税務行政の歩みも、決して生々しいものではなく、全く苦しい連続であったことがうかがわれます。

即ち、戦後の困難な経済条件を通して、納税思想はだんだん低下する反面、戦災復興等の財政需要は、そのほう大を要求したのであります。これは、税務行政、とくに租税徴収の面を著しく困難に追い込み、滞納の累積を招きました。一方においては、財政需要の全きを期すために租税徴収確保の必要に迫られ、他面においては民主的な行政運営が、平等の思想の高まりと共に強く要求され、税務行政はその困難性にますます拍車がかげられました。このような状況下において、租税の滞納は、一時は国、県、町村を通じて、その財政に大きな重圧となつて現われました。その後、昭和二十四年二十五年度の経済安定政策が奏

し、同時にシャープ税制改正を機会として、わが国の租税制度もだんだん合理化され、また、国民負担の軽減も図られ、経済発展と共に、その負担は、総体的に緩和されました。

国民所得に対する租税負担の戦後最高は、昭和三十四年の二八・五%(内地方税五・三%)であるが、昭和三十六年は二〇・七%(内地方税六・一%)と、その割合が低下しています。

税と政治

前に述べたように、現在の生活安定を得ることができたことは、ともかく国民の一人一人が勤勉であったからです。それは、文字どおり絶大な努力、我まんとによってなされたものです。

政治は、国政にしろ、県政にしろ、町政にせよ、一貫した信念が要求され、大衆のためであることが必要です。

が失なわれていることになりまして

今日、中央、地方を通じての最も大きな政治問題の一つとして、地域的な格差、職業的な格差、階層的な格差等、各種格差の存在の認識と、その是正が叫ばれていることは、新聞、ラジオ等により周知のとおりです。それは、職業全体、地域全体、階層全体と、要するにすべてを政治的にも、経済的にも伸ばすこと、それをデモコボ

なす伸ばすことであると思ひます。要するに、乏しいのを豊かにすること、等しいものを正すことなどです。

政治行政の二つの眼目は、つりあひのとれたもの、均衡であることは当然で、これは、平等の思想のゆかりと共にますます強く要求されることです。

まへの役人は、この均衡行政について

も同じことがいえるのです。

すなわち、建設段階、成長段階のわが国においては、一日も早く最も効果的に、緊急に必要な建設整備を整えなければなりません。そこでは、また均一行政が中心になる段階でなく、公共施設の整備を仕事本位に計画し、重点的、効率的に行政を行なうことを旨としなければなりません。そうしなれば、いつまでも仕事が進まず均一行政に移りようがないのです。

凸凹的というが、それは積極的に凸をつくらなければならない。凸が行くのではなく、凹をつくらなければならない。凹が凸になるから、他は相対的に凹になるだけです。凸が大きくなるにつれ、後まわしになって凹が目立つてくるだけです。

凹んだところを次に凸になるように整備して行く、すべてを凸にするためには一つ一つ凸にして行くのです。一つ一つ凸にする力がなく、その一つさえも時に短時間では片つきません。その力と、その仕事をばかして、思ひきつて凸を作つてゆくことに建設事業のことも効果的な推進があります。

あり余るほど財源があるならば均一的にすべての行政をすきなだけやったらよく、また、できるかも知れません。しかし、限られた財源の中で均一的に行なうことはとくに建設事業においては至難の業です。

町の道路の総延長は、実に六百二十キロメートルに達しています

これらの道路を、一せいに改良するとすれば巨額の財源と、はる大な作業員を動員しなければなりません。これが不可能であることは明らかです。不可能だから出来ないと言つて何もしないことは許されません。とれからか、またここからか仕事を進めるよりほかにないのです。

あつたとき、早い遅いの別を言つてきめるかにせよ、とにかくあとまはしれません。この後先を理

解し、なつて得るような住民の協力を求めなければなりません。凸をつくるためには、他は、しばらく我まんとしなくてはならぬはな

ません。我まんとしなくてはならぬは、理解と協力が必要であります。住民の我まんと、理解が得られないため、一つ一つの凸をつくるのができないとすれば、それは不信の政治となり、とり合ひ、隠微的見せかけ、格好ごまかし等が、平等と均衡の名のもとに行なわれることではないでしょうか。

郷土感

小野 政雄

中国の古い詩「胡馬北風」になき、越馬南枝に集くう」は、少年時代に学んだものである。故郷を離れてから三十数年、東北より関西、四国、東京と勤務地を転々とし、各地の人情や風俗、自然に接してきた自分には、この詩が、一しを強ひ美感を持つてゐるのである。ふる里の丘や川が浮んでくる。そこでくり広げられた数々の行事や記憶が、限りない思い出として懐しまれてならない。

どへ行つても「社会の一員として、人との交渉を持ち、生活を営むとき、郷里のつながりを無視することはできない」という宿命の一面を離れずた次第である。自分の身についている有形、無形のものは、この世に全く独自の存在の筈であるが、それが郷土という大きな環境の方によって接かたもの多きことに気がつく。同時に、言葉や、性格、気性なり、習癖などの一部が、無意識のうちに、郷土、県民性を代表してゐるという感じがした。

このことは、私達が反対に、他県出身者を見る時に、同様の感情

工業高校の開設を祝う

高野 勝 夫



筆者略歴

おそく、誰しも郷里なり出身果を誇りたいという通有性を持ちその発展する姿を願わねばならぬのはないと思う。私もこの点、決して人後に落ちないつもりである。この意味においても「広報たまつくり」によると、時代が即応して発展する郷里のいぶきが感じられて、誠に力強い次第である。

一町は、あつて産業の発展振興といふ大道を歩みながら、工業高校の誘致、小中学校の充実、土木、社会事業等への情熱を傾倒されてゐる。新しい町造りの姿が、紙上にほ

ふるさとの発展を祈つて

手賀出身・飯田さんから寄付



筆者略歴

「広報たまつくり」は、全国各界に活躍する町出身者にもお届けして、なつかしい故郷の便りと感謝されております。

大正10年 玉川、井上で出生
昭和11年 玉川小学校卒業
昭和27年 株式会社東京計器製造所に入社
現在、同社社長兼副会長、日本職工新聞編集委員
住所 横浜南区大久保町五六〇番地の三

郵便局だより

年賀状のあとしまつ

- 1、年賀はがきを1月15日をすぎたから使うときは、1円切手をはりたしてください。
もしも、そのまま1円切手をはらずに差し出すと先方で不足料として2円とられます。
- 2、お年玉抽せん会は、1月に行なわれ、当せん番号は、郵便局の窓口で発表されるほかラジオ、新聞等で発表されます。
賞品の交付期間は、1月20日から7月19日までとなっています。
引きかえの方法一当選したはがきは、くじ部分を切離さないで、(くじ番号票の下部余白または、くじ番号印刷部分の裏面に署名または押印のうえ)窓口へ出してください。

成人式に便り

1月15日の成人の日になんで、特殊はがきを、1月10日から発売されます。

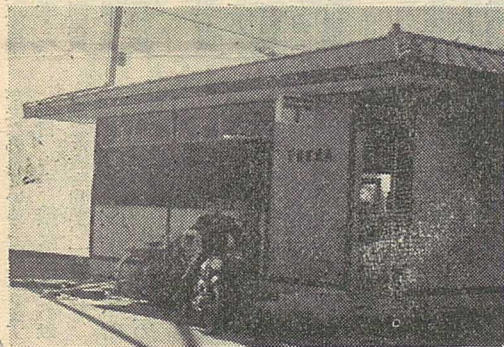
郵便物のあて名は正しく

郵便物のあて名が正しくないため、迷子になる郵便物が、全国で1日に18万通もあります。あて名は、都道府県名、町村名、番地、方書きまで、くわしくお書きください。なお、差出人居所氏名についても、都落名まで書いてください。当町の場合、井上属区内の玉川地区、手賀地区のものが、相当教玉造局へ送られておりますが廻送するだけ遅れることになります。

玉造郵便局 局舎完成

玉造郵便局局舎は、昨年9月から新築工事中でしたが、12月25日、完成しました。

木造モルタルめり 165平方メートルのモダンな建物で、事務室、公衆室、郵便外勤室、電話交換室などが、広々と、明るくとられ、利用者みなさんにも喜んでいただけたでしょう。また、電話交換機の取用場もふえ、電話加入緩和等により、便利になることと思えます。



発行所 玉造町役場 発行人 町長 常規 編集 広報委員会(定価二部二五) 印刷所 新いはらき印刷局

商店会欄

事務局から

新年おめでとうござ

います。昨年中は、絶大なご支援ごべんたつをいただきありがたく心から感謝いたします。本年も、一生懸命にがんばりますから一層のご協力をお願い申し上げます。

電話の設置

玉造六〇四九番、こちらは、玉造町商工会です。長らくご不便をお掛けしておりましたが、こんど電話が設置されました。皆さんに親しまれるような、りっぱな電話になるように努めます。

商工業についてのご用件は、どうぞ六〇四九番をお呼び出しください。

全国大会開催

12月10日、東京都千代田区の砂

りましたら、すぐ警察の方へご連絡ください。

にせ税務署員にご注意

最近、国税庁員及び税務署員と

いつて偽造の身分証明書を所持し

詐欺を働く者があり、被害が発生

しております。疑わしい点があ

りましたら、すぐ警察の方へご連絡

ください。

成功の道

商業の成功には、二つの型があ

ります。

取引先や、従業員や、お客様な

ど、その店と関係するすべてのも

のを泣かせることによって成功す

る型です。不幸にして、こんなや

り方でも成功することがあります

もう一つの型は、その店に關係

するすべての人に利益と喜びを与

えて、そして大きくなり、成功す

るという型です。

あなたは、どちらの成功を選び

ますか。

『もうけること』が成功ではなく

その店がそこにあることによつて

喜ばれることを成功とする考え方

そこに経営者としての誇りを感じ

ようではありませんか。

文芸



冬の詩集

立花中学校一年A

寒い朝

平山典子

自転車に乗って

学校へ向かった

しばらくすると

手足の先が

すく冷たくなって来た

坂を登るとは息が

きれそうになる

寒い寒い冬の朝

夜汽車

吉原敏子

きりにかかったような光

その光が走っている

夜汽車だ

「ボー」という汽笛の音

たくさんの人々を乗せて

月光にたそされながら

通って行った

月の光り

福田隆夫

土間の戸を開けて庭へ出たら

真昼のように明かるい

澄みきった夜空に 照る月

弟を外へ呼んで、じつと月を

眺めた

冷たくするどい 月の光

玉造八景手まり歌

岡見 舜雅作

一つとや 光みがけし玉松の

山にのほりし秋の月(閉寺)

二つとや 古き館跡からめ山

夕日照るささ木しきよ

三つとや 見れば帆柱三つや四つ

新川岸あたりの青嵐

四つとや 横須賀堤に雁落ちて

声も涼しき秋の夕

五つとや 入相つげる笠掛の

山より名高き鐘の音(鐘樓院)

六つとや 迎えて賑わう関川の

橋に帆おろす帰舟

七つとや 波の音さへ高須崎

夜雨に淋しき一松

八つとや 山よ導き出す天竜の

愛宕の山の暮の雪

(明治20年から30年頃流行)

あとがき

新年おめでとうござい

皆さんの家庭、仕事、そして皆

さんの心につながった「広報たま

つくり」に生長させたいものです

昨年を悟りて、ご協力とご指導

をお願いいたします。(XO)